

守谷なくして県政なし



小川一成の県政報告

発行 小川一成
〒302-0125
守谷市高野646
TEL.0297-48-1064

守谷大好き、自然大好きの小川一成が皆様の声を県政に届けます。

県議会議長としての1年間



一昨年の12月15日に第107代茨城県議会議長に就任させていただき今日まで全力で取り組んでまいりました。私自身、一年間存分にやりたい事をやらせていただき、この上ない充実した年でした。健康にも恵まれ重責を果たすことができました。

1月1日には皇居にお招きを受け「新年祝賀の儀」に参列し陛下からお言葉を賜りました。

議長就任後直ちに、県民の安全・安心を確保するため「大規模災害対策調査特別委員会」を設置し予測困難な自然災害に対応。

夏には知事と共にブラジル・アルゼンチンに渡り「茨城県人会55周年記念式典」に参加し、現地の方々のふるさとに対する熱い思いを肌で感じて参りました。

10月には、天皇皇后両陛下とベルギーのフィリップ国王陛下ご夫妻を結城市にお迎えし議長として対応させていただき、親しく交流出来たことは大変光栄なことでありました。

さらに「全国都道府県議会議長会」が本県で初めて開催され、私は総会の議長を務め活発な意見交換を行いました。

長年の懸案であった「議員定数と選挙区の見直し」についても、12月の議会において関係条例の改正を行い、2年後の県議選から実施する事といたしました。



議長に就任以来、多岐にわたる案件についてスピード感をもって事に当たり、対処できましたこと、皆様のおかげと心から感謝しております。

茨城県初開催の全国議長会

10月26日全国都道府県議長の定例総会が水戸で行われました。

全国の議長が一堂に会して議論し、意見を取りまとめて国に提言し速やかに実施するように要望する会です。私は開催県の議長として総会の議長を務め意見の集約をいたしました。

全国議長会が茨城県で開かれるのは県政史上初めての事です。

各県の議長さんの協力を得て議案10件を可決いたしました。これら可決された各議案は今後、国へ対して要請活動をしていきます。総会終了後、野川全国議長会会長さんと私の二人で記者会見を行いました。

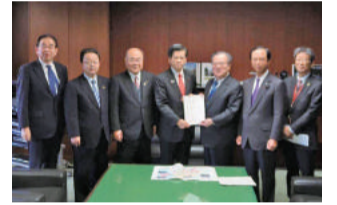


石井国土交通大臣への要望書

11月28日、石井国土交通大臣への要望をしてまいりました。はじめに本県選出の梶山弘志政調会長代理に面談し、次に財務省に移動して三木亨財務大臣政務官に圏央道の4車線化と東関東自動車道の整備促進について要望書を手渡しました。

午後は東日本高速道路（NEXCO）を訪れ廣瀬博社長にお会いして午前と同趣旨の要望をいたしました。

少し時間が有ったので廣瀬社長には、私がかねてより取り組んでいる高速道路の法面に山桜を植える運動について、是非取り組まれるようお話をいたしました。



石井国土交通大臣との面会は大臣室で行いました。茨城県出身の石井大臣は、今回の要望の内容を熟知しておられ頼もしい限りです。この度の要望活動は実り多いものとなりました。

財務省・総務省に意見書

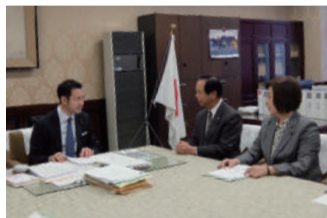
今定例会12月9日において「地方の安定的な財政運営のための財源確保を求める意見書」を先議し全会一致で可決いたしました。

議長として意見書を急いだ理由は、国の税収見通しが円高の影響で前年を下回る事が分かり、地方交付税を減額する動きがあるため暮れの予算編成時期の前に国に意見書を提出し、昨年の閣議決定通り財源の確保をするよう求めるものです。

翌日の12月10日、麻生太郎財務大臣、高市早苗総務大臣に意見書を提出するため永田町に向かいました。

『地方の安定的な財政運営のための財源確保を求める意見書』を麻生太郎財務大臣と高市早苗総務大臣宛の意見書を財務省と総務省に出向いて提出してきました。

国会が開会中のために副大臣に提出をいたしました。副大臣も分刻みの中にもかかわらず十分な時間を割いて下さいました。



当初、意見書提出に際し大臣、副大臣、政務官の三役は対応が難しく局長対応との事でしたが、本県選出の永岡桂子先生のお力添えにより大塚財務副大臣、原田総務副大臣にお渡しいたしました。両副大臣共、大変よく対応いただき感謝しております。暮れの予算編成に間に合うように、茨城県議会では前日に議決をして翌日提出いたしました。全国知事会でも同様の意見書を国に提出すると聞いております。新年度の予算に反映される事を期待します。

世界湖沼会議(インドネシアのバリ)

インドネシアのバリで行われた世界湖沼会議に参加しました。33ヶ国が参加し、湖沼環境の悪化に各国の研究者から鋭い指摘と保全についての提言がなされました。

松井京都大学名誉教授のプレゼンテーションが英語で行われ、最後に橋本知事がスピーチし2年後の霞ヶ浦での第17回世界湖沼会議での再会を約束しました。



私の左右3人は中国の武漢からの研究者

奇跡の10年間

10月16日に茨城県自動車販売協会60周年、連合会55周年、査定協会50周年の創立記念行事が行われました。まさに日本の高度経済成長を支えた基幹産業です。

1960年世界自動車生産ランキングは米国790万台、独205万台、日本48万台で7位でしたが1969年には米国1,020万台、日本467万台、独360万台です。実に10年間で10倍の生産を成し遂げて世界2位に躍り出ました。



この10年間こそ奇跡の10年であったと思います。当時、私は大学生でこの奇跡を肌で感じていました。そんな挨拶をさせていただきました。

日本一のサイクリングロード

11月25日「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の開通記念式典に参加いたしました。桜川市から筑波山麓を経て潮来市までの81.3kmがサイクリングロードで結ばれました。「りんりんロード」の全長は180kmに及ぶ日本一のサイクリングロードです。

ハイライトは開通記念リレー走行で全員が「りんりんロード」のシャツを着て橋本知事を先頭に2kmを走行しました。私もカッコだけは一人前に颯爽と風を切って走りました。あまりの爽快さに病みつきになりそうです。これを契機に茨城を世界に発信していきたいと思えます。

ぜひ全国の皆さん「つくば霞ヶ浦」を颯爽と走り抜けて見ませんか?別な世界が見えてきます。(貸自転車も豊富1,500円/台・日)



右から二人目が私

圏央道常総ICが2月26日に開通!

2月26日に境古河IC—つくば中央IC間開通に先立ち、12月18日はプレイベントが行われ、植樹式と開通前の高速道路2kmのウォーキングが行われました。記念植樹はヤマザクラとブラジルの国花であるイペーを植えました。

私が議長に就任をした時に、全国の高速道路の法面にヤマザクラを植え日本全土を南から北へサクラで埋め尽くしたいと思い、無謀にもNEXCO



三妻小学校6年生と植樹

東日本水戸管理事務所の鈴木所長さんにお会いしてその話を申し上げました。かなり迷惑な話であったにもかかわらず直ぐに対応して頂き今回の運びになりました。とても感謝しています。

記念植樹は地元の三妻小6年生の皆さんと行いました。一生の思い出になった事と思います。

国家を持たない最大の民族

10月16日、守谷市国際交流協会(MIFA)が恒例の「われら地球人」を行いました。筑波JICAの研修生22ヶ国33名が参加し盛大な祭りとなりました。

毎年嬉しい事があるのですが、今回は初めて参加してくれた写真のクルド人です。国家を持たない最大の民族と言われており、初めてクルドの国旗を見ました。

中東では3500万人~4000万人のクルド人が自らの国家を求めて、今も戦っています。一日も早く平和が来る様、私も小さな努力をこれからも続けていきたい。そして我々がどんなに安全で豊かな国にいるのか改めて感じた一日でした。



和装のクルド人と

ベルギー国国王王妃両陛下の手は温かった

10月12日、ベルギー国国王王妃両陛下と天皇皇后両陛下下行幸啓に係る行事が結城市で行われました。お天気にも恵まれ早朝から多くの市民が会場付近で、ベルギー国旗と日の丸を振って歓迎をいたしました。

フィリップ・ベルギー国王陛下と天皇陛下がお乗りになった車が到着し、続いてマチルド王妃陛下と皇后陛下の車が到着いたしました。

車から降りた所でお出迎えをし、自己紹介をして歓迎の言葉を申し上げました。天皇陛下からは、ねぎらいの言葉を賜りフィリップ国王陛下からは、お言葉の後に握手を求められました。



天皇皇后両陛下と

続いて皇后陛下からは優しい言葉を賜り、マチルド王妃陛下からは「I am very glad to see you.」のお言葉の後、握手を求められました。

お言葉を賜る事さえ稀有なことなのに、想定外の握手までする事になり、とても名誉な事でした。

2017年がスタートしました

1月6日、茨城新聞社主催の「千鳥会」に参加し、県内政財界のみなさんと賀詞交換を行い、県政の発展と課題について意見交換しました。



午後は茨城県生活協同組合連合会の新春交流会に参加し、県議会を代表してご挨拶を申し上げました。

たくさんの方々とお会いし交流を深めることが出来た一日でした。

全山ヤマザクラでピンク色に染めたい

高萩スカウトフィールドは271^畝の広大な山を、大和ハウスからボーイスカウト日本連盟が無償で贈与された土地です。今年の8月に予定されている「日本ジャンボレット」はこの地を活用して3,000人規模のボーイスカウトの祭典が開催されます。

12月27日に現地の視察と広大な山にヤマザクラを植えるための打ち合わせを、ボーイスカウト日本連盟の吉田常務と高萩市、茨城県緑化推進機構



高萩市のスカウトフィールド視察

の田村理事長さんの参加を得て森を見ながら話を進めました。今回は「カスミ共感創造の森」を手がけているカスミさんにも現地を見ていただきました。

山全体をヤマザクラでピンク色に染め上げたいというのが私の夢です。地方創生、高萩市の活性化に必ずつなぐと確信しています。

小川一成のひとりごと

2017年1月1日、凛とした冷気の中を高3の孫と一緒に、地元の石神社に初詣。我が家から見えるところにあり、子供の頃よく遊んだところです。

1月3日には恒例のお年玉、孫たちが集まり、新年の挨拶を交わした後に、一人一人今年一年の抱負を述べます。毎年正月の恒例行事です。



我が家のお年玉風景

茨城県議会議員 小川一成

〒302-0125 守谷市高野646
TEL.0297-48-1064 E-mail issei@alpha.ocn.ne.jp

小川一成 検索

「小川一成のブログ」

とても面白い!



配信中

趣味の養蜂

